

【産業経済部 行動指針】

- 高付加価値化による地域産業の再生に向け、頑張る事業者を全力で支援します
- 世界に選ばれるSDGsな観光地域づくりを進めます
- 農林水産事業者の稼ぐ力を高め、選ばれる農山漁村づくりを進めます



No.	組織目標	ページ
1	観光地の高付加価値化を促進します。	1
2	観光SDGsを推進します。	1
3	観光DXを推進します。	2
4	美食のまちづくりを進めます。	2
5	企業誘致による新たな雇用の場の創出等、魅力ある働く場づくりを進めます。	3
6	サステナビリティ経営への転換に取り組む事業者を支援します。	3
7	創業や事業承継支援を進め、商いを活性化します。	3
8	生産現場の環境を整え、生産性を向上します。	4
9	有害鳥獣による被害を軽減します。	4
10	農業・漁業の担い手を確保・育成します。	5
11	農・水産物の特産化・ブランド化により出荷額を増加します。	5
12	域内流通促進と域外販路拡大により農産物販売を強化します。	5
13	複合経営の定着により農山漁村の定住を促進します。	6
14	市民・事業者が安全で安心して暮らし、働ける環境基盤を整備します。	6
15	豊かな自然環境を守る適切な森林管理を推進します。	6
16	農地利用の最適化を推進します。	7

令和6年度 運営目標

運営目標

【商工観光課】

宮津での観光消費単価・顧客満足度の向上を図るため、宮津市観光戦略に基づく「1 観光地の高付加価値化」「2 観光SDGs」「3 観光DX」「4 美食のまちづくり」の取組みを推進し、2025大阪・関西万博をターゲットにした誘客へとつなげる。

1	観光地の高付加価値化を促進します。	
運営目標	①	<p>【施策】 観光消費額の向上を図り、観光従事者の賃金・待遇の改善等、労働環境の向上を図るための、地域一体となった観光地の再生・観光サービスの高付加価値化の推進</p> <p>【達成すべき指標】 観光消費額:R5 117億円 → R6 123億円(総計目標値)</p> <p>【指標を達成するための取組・手段等】 ①市内の観光関連施設事業者と連携し策定する「地域観光拠点再生計画」に基づく、宿泊施設及び観光関連施設の磨き上げ ②地域一体となり観光消費額の最大化を図る観光DX事業の実施 (詳細は下記に記述) ③ブルーインパルス展示飛行による誘客イベントを通じた宿泊施設等のレベニューマネジメントの実施</p>
運営目標	②	<p>【施策】 滞在時間の延長や観光客の満足度の向上を図るため、市内各関係団体や海の京都DMO等との連携による、地域資源やICT技術等を活用した観光コンテンツを造成</p> <p>【達成すべき指標】 顧客満足度アンケート割合(満足、やや満足) :R6年度アンケート 60%</p> <p>【指標を達成するための取組・手段等】 ①地域資源を活用した新たな滞在コンテンツの商品化に対する支援を実施 ・令和5年度まで造成支援した体験コンテンツを中心に、商品化に向けた支援を行う。 ②「股のぞき☆一龍万倍」の磨き上げによる満足度向上 ③海の京都DMOとの連携により、「JTB Bokun(体験アクティビティ予約システム)」の活用を推進し、体験コンテンツをより利用しやすい環境づくりを実施 ④京都観光アカデミー等と連携し、観光業界で求められるスキルや知識を習得できるセミナーへの参加を促進し、多様な観光ニーズに対応できる人材を育成</p>
2	観光SDGsを推進します。	
運営目標	①	<p>【施策】 地域一体となったインバウンド需要に対応したサステナブルツーリズムを推進するとともに、魅力ある観光地域づくりによる世界から選ばれる持続可能な観光地域を実現</p> <p>【達成すべき指標】 観光入込客数:R5 2,763千人 → R6 3,450千人 外国人宿泊数:R5 57,717人 → R6 81,000人 みやびSDGsプラットフォーム参画事業者数:R5 8事業所 → R6 40事業所</p> <p>【指標を達成するための取組・手段等】 ①SDGsへの貢献と持続可能な観光(サステナブルツーリズム)の推進に係る取組方針の作成 ②新たな国際認証の取得による更なるインバウンドプロモーションの強化 ③企業パートナーとの連携協定による新たな価値を創出 ④食品ロス削減、脱プラ行動等の環境率先活動への観光事業者の参画促進 ⑤天橋立観光協会を中心とした誘客推進体制の構築 (ツアーガイドの育成やイベント受入体制など)</p>









令和6年度 運営目標

3	観光DXを推進します。	      
運営目標	①	<p>【施策】 顧客満足度を高めるとともに、リピート客の増加、客単価を向上させるため、リアルタイムデータを活用したタイムリーな施策の打ち出しやより良いサービスを提供する仕組みを構築</p> <p>【達成すべき指標】 観光消費額: R5 117億円 → R6 123億円</p> <p>【指標を達成するための取組・手段等】 ①宿泊データ分析システムの導入(参画宿泊施設数: R5年度26軒→R6年度50軒) ※エリア全体の7割のデータベース化を目標に宿泊事業者の参画を促進する。 ②Googleビジネスプロフィールの利用推進 (参画観光施設数: R5年度47軒→R6年度100軒) ③観光事業者に対し集約したデータ等を定期的に周知する仕組みの構築</p>
4	美食のまちづくりを進めます。	    
運営目標	①	<p>【施策】 食の質向上と高付加価値化により、食を目的に訪れる美食のまちを実現</p> <p>【達成すべき指標】 食の顧客満足度調査 R6:75%以上(※新たなアンケート調査による)</p> <p>【指標を達成するための取組・手段等】 ①大和学園との連携による新メニューの提案・情報発信 ○学生レストランの実施 ランチ4日・ディナー2日 ○アドバイザー派遣 ・開発、改良指導(従来型) 3者程度 ・従来型+販売戦略(戦略型) 2者程度 ②観光高付加価値化事業による「ガストロノミーツーリズム」商品の開発・提供、フェアの開催、既存店舗の魅力・認知度向上 ・日帰りプラン1企画、宿泊プラン1企画以上の造成販売 ③飲食産業活性化に向けた調査・実証 泊食分離施設及び利用客へのアンケート調査、観光繁忙時期に対応したキッチンカーによる飲食提供の試行、事業者や大和学園の学生等とのワークショップを開催</p>
5	企業誘致による新たな雇用の場の創出等、魅力ある働く場づくりを進めます。	   
運営目標	①	<p>【施策】 企業誘致による雇用機会の拡大及び地域経済の活性化</p> <p>【達成すべき指標】 企業立地件数: R5年度1件→R6年度2件</p> <p>【指標を達成するための取組・手段等】 ①関係機関と連携し、脱炭素産業の集積に向けた誘致活動を実施 ②本市の特性を活かした観光分野の誘致活動を実施 ③ワンストップ窓口による関係機関との調整等、立地企業へのサポートを行うとともに、職員体制を構築</p>









令和6年度 運営目標

6	サステナビリティ経営への転換に取り組む事業者を支援します。	   
運営目標	<p>①</p> <p>【施策】 人手不足や物価高騰を始めとする事業者の経営課題解消に向け、商工会議所、ハローワーク、近隣市町等、関係機関・団体と連携し、求人企業と求職者のマッチングを推進するとともに事業者の生産性向上等の取組を支援</p> <p>【達成すべき指標】 合同企業説明会内定者数：R5年度33人→R6年度40人</p> <p>【指標を達成するための取組・手段等】 ①北部7市町連携事業及び京都労働局との雇用対策協定や京都府雇用施策等との連携による各種雇用確保策を実施 ②関係機関と連携し、働き方改革の普及啓発、就業者の育成支援を実施 ③事業者向けDX対策を通じ、経営の合理化、生産性の向上等に取り組む事業者を支援</p>	
7	創業や事業承継支援を進め、商いを活性化します。	    
運営目標	<p>①</p> <p>【施策】 空き店舗の活用も含めた創業・第二創業等の経済活動を促進するとともに、商工会議所とも連携しながら市内事業所の経営支援や若手経営者・起業を志す人材を育成</p> <p>【達成すべき指標】 創業・第二創業件数：R5年度5件→R6年度10件</p> <p>【指標を達成するための取組・手段等】 ①自らの事業をさらに伸展させたい事業者や、新たに事業プランを考えている事業者等を対象に、より実践的にステップアップした未来天橋塾を開催 ②ふるさと納税型クラウドファンディングを原資とした補助制度の創設、創業等支援補助金等の交付により、創業や事業承継等を支援</p>	
運営目標	<p>②</p> <p>【施策】 宿泊、飲食施設の経営や農林漁業体験の提供など農林水産業と並行して行う複合経営の推進と定着</p> <p>【達成すべき指標】 ・R6年度半農半Xインターンシップ参加者数：20人 ・体験農園開園に向けた試行取組を支援：1か所以上【農委連携】</p> <p>【指標を実現するための取組・手段等】 ①観光施策と連携しながら農業体験プログラムを実施する「半農半Xインターンシップ」により、農業実習、地域との交流などを通じた担い手を確保・育成 ②体験農園の開園に向け、農業委員等と連携し、地域の気運醸成や農園の運営体制の構築などを支援 ③地域での新たな受入体制の構築に向けた取組を支援</p>	

令和6年度 運営目標

【農林水産課】		2 気候をゼロに	14 海の豊かさをやろう	15 陸の豊かさもやろう	17 パートナーシップで目標を達成しよう
8	生産現場の環境を整え、生産性を向上します。				
運営目標	①	<p>【施策】 農地の利用集積・流動化を促進</p> <p>【達成すべき指標】 ・地域計画の策定 10計画/年(全集落対象)【農委連携】 ・農業振興地域整備計画の見直し 年度内完了【農委連携】</p> <p>【指標を実現するための取組・手段等】 ・農業委員会委員と連携し、京力農場プランを基礎に地域計画の策定及び農業振興地域整備計画の見直し合意形成取組を実施(10地区を基本に話し合い活動を実施) ・農地中間管理事業の促進→20ha</p>			
運営目標	②	<p>【施策】 農道、農業用水路などの農業生産基盤を整備</p> <p>【達成すべき指標】 ・R6年度整備完了箇所数:R5年度 3箇所 → R6年度 5箇所</p> <p>【指標を実現するための取組・手段等】 ・農林業振興事業補助金制度の活用や施工箇所の優先順位付けを行い、地元調整を行いながら、早期に着工、完了</p>			
9	有害鳥獣による被害を軽減します。				
運営目標	①	<p>【施策】 有害鳥獣の防除・防護・生息環境管理による農作物被害の防止</p> <p>【達成すべき指標】 ・有害鳥獣被害金額:R4年度5,747千円・R5年度10,003千円 → R6年度4,597千円 (R7年度4,022千円)</p> <p>【指標を実現するための取組・手段等】 〔防除〕・猟友会への駆除委託/担い手育成支援→7人/ジビエ活用の推進 ・有害鳥獣の適正処理(施設の安定稼働と市外施設の活用)→約31t ・将来の処理に係る方針の検討 〔防護〕防護柵の設置支援→11km以上/防護技術向上の研修会等の開催 〔生息環境管理〕集落ぐるみの取組への助言等</p>			

10	農業・漁業の担い手を確保・育成します。	2 担い手を ゼロに せよう	14 海の豊かさを 守ろう	15 陸の豊かさも 守ろう	17 パートナリシップで 目標を達成しよう
運営目標	①	<p>【施策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・就業時における生活や技術習得、設備整備への支援による新規就農者及び新規就漁者の担い手を確保 ・環境保全に取り組む事業者を育成 <p>【達成すべき指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規就農者及び新規就漁者 3人/年(年単位KPI) ・環境負荷低減事業活動に取り組む認定事業者 5人以上/年 <p>【指標を実現するための取組・手段等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経営開始資金の活用やサポートチームによる営農指導 →1回以上/人・年 ・海の民学舎の共同運営による担い手の確保・育成 →11人 ・地域おこし協力隊を配置し、集落における担い手受入環境の整備を支援、半農半Xインターンシップを実施(再掲) →8地区20人 ・有機栽培等の知識の獲得と意識醸成を支援 →認定農業者協議会の取り組む勉強会(2回)、実践栽培 			
11	農・水産物の特産化・ブランド化により出荷額を増加します。	2 担い手を ゼロに せよう	14 海の豊かさを 守ろう	15 陸の豊かさも 守ろう	17 パートナリシップで 目標を達成しよう
運営目標	①	<p>【施策】</p> <p>特産物の生産振興により生産者・面積を拡大</p> <p>【達成すべき指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・京のブランド産品やまのいもの産地維持(本市単独産地) 目標19戸2.0ha(R5年度17戸1.75ha) ・天橋立しょうが:R7生産者11人以上(R5生産者 8人0.45ha) ・オリーブ:地域団体商標登録(ブランド化)に向けたNPO法人の設立 ・育成水産物等:トリガイ・アサリ・イワガキ・ナマコの出荷額の増加 R5:4,086万円→ R6:7,700万円(R7KPI:7,800万円) <p>【指標を実現するための取組・手段等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特産物育成協議会(JA・府・市町)を中心に、生産技術の向上、集出荷体制の整備、リバイスした経営指標を活用した新規栽培者の確保など ・ショウガの品質向上と生産拡大支援の実施(支援策の検討) ・オリーブ:地域団体商標の管理組織の法人化を支援(R7を目的に商標出願) 			
12	域内流通促進と域外販路拡大により農産物販売を強化します。	2 担い手を ゼロに せよう	14 海の豊かさを 守ろう	15 陸の豊かさも 守ろう	17 パートナリシップで 目標を達成しよう
運営目標	①	<p>【施策】</p> <p>地元農産物の販売力強化や市内観光関連施設等への供給など域内流通の促進による地産地消を行うとともに、都市部等への販路拡大による地産外商を推進</p> <p>【達成すべき指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まごころ市組合の売上:R5年度74,913千円 → R6年度78,700千円(5%増) <p>【指標を実現するための取組・手段等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・直売所販売データに基づく販売戦略ツールの開発 ・生産者と卸売事業者間の流通の仕組みづくりを推進(地元産志向の旅館等をターゲットに地元産野菜の取引の定着化(DX活用の検討)) ・農産物集荷便の運用、ふるさと納税返礼品など野菜セットの販売、出張まごころ市などの継続実施 			

13	複合経営の定着により農山漁村の定住を促進します。					
運営目標	①	<p>【施策】 「農林水産業プラスワンプロジェクト」として、宿泊、飲食施設の経営や農林漁業体験の提供など農林水産業と並行して行う複合経営の推進と定着</p> <p>【達成すべき指標】 ・半農半Xインターンシップ参加者数 8地区20人 ・体験農園開園に向けた試行取組を支援 1か所以上【農委連携】</p> <p>【指標を実現するための取組・手段等】 ・観光施策と連携しながら農業体験プログラムを実施する「半農半Xインターンシップ」により、農業実習、地域との交流などを通じた担い手を確保・育成 ・体験農園の開園に向け、農業委員等と連携し、地域の気運醸成や農園の運営体制の構築などを支援</p>				
14	市民・事業者が安全で安心して暮らし、働ける環境基盤を整備します。					
運営目標	①	<p>【施策】 沿岸地域の安全安心を確保する環境整備</p> <p>【達成すべき指標】 海岸保全施設の令和6年度計画分(延長L=60m/2号基)を完了</p> <p>【指標を実現するための取組・手段等】 海岸保全施設整備事業について地元調整を円滑に行うとともに、工事施工業者及び施工監理業者と綿密に調整することにより、工事を進捗</p>				
15	豊かな自然環境を守る適切な森林管理を推進します。					
運営目標	①	<p>【施策】 森林の持つ多面的機能の維持・発揮のための適切な森林管理</p> <p>【達成すべき指標】 意向調査実施計画の作成とモデル区での取組を実施し手法の確立</p> <p>【指標を実現するための取組・手段等】 モデル区での地権者調整を円滑に行うとともに、有識者及び委託業者と綿密な連携</p>				
16	農地利用の最適化を推進します。					
運営目標	①	<p>【施策】 ①遊休農地の発生防止・解消 ②担い手への農地利用の集積・集約化の推進 ③新規就農の促進・農業関係人口の増加</p> <p>【達成すべき指標】 ①非農地判断の実施 5年度4集落→6年度5集落 ②地域計画(京力農場プラン)の策定(再掲) →6年度※指標8-① ③若手農業者の集い開催 →6年度2回 ④体験農園の検討(再掲) →6年度※指標13-①</p> <p>【指標を実現するための取組・手段等】 ・各集落で農地の棚卸(非農地判断、計画等の策定)が円滑に進むよう支援 ・農業委員会委員が集落で積極的に話し合い活動を展開できるよう支援 ・農地を効率的に守る体制・組織の見直しを積極的に支援 ・多様な人材が農業に関われる受皿づくりを集落・関係機関との連携</p>				